

事 業 報 告 書

(自 令和 4 年 8 月 1 日 至 令和 5 年 7 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団さいき整形外科
- ① ☐ 財団 ☐ 社団 (☐ 出資持分なし ■ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ■ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ■ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市一里山三丁目 19-4

(3) 設立認可年月日 平成 4 年 9 月 3 日

(4) 設立登記年月日 平成 4 年 10 月 2 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所	医療法人社団 さいき整形外科	大津市一里山三丁目 19-4	
介護老人 保健施設			

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実地場所	備考

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 9 月 30 日 定時社員総会
事業報告及び決算書類承認の件
次年度収支予算案及び事業計画承認の件
理事全員及び監事任期満了による改選の件

- (5) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

- (7) そ の 他

様式2

法人名 医療法人社団さいき整形外科

※医療法人整理番号

所在地 大津市一里山三丁目19-4

財 産 目 録		
(令和 5年 7月 31日現在)		
1.	資産額	145,551 千円
2.	負債額	44,927 千円
3.	純資産額	100,624 千円

(内訳)		(単位：千円)
区分		金 額
A	流動資産	36,212
B	固定資産	109,339
C	資産合計 (A+B)	145,551
D	負債合計	44,927
E	純資産 (C-D)	100,624

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと				
土地	(□ 法人所有	■ 賃貸	□ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)	
建物	(□ 法人所有	■ 賃貸	□ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)	

様式 3－4

法人名

医療法人社団さいき整形外科

※医療法人整理番号

所在地

大津市一里山三丁目 1 9－4

貸借対照表

(令和 5 年 7月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	36,212	I 流 動 負 債	23,677
II 固 定 資 産	109,339	II 固 定 負 債	21,250
1 有 形 固 定 資 産	108,547	負 債 合 計	44,927
2 無 形 固 定 資 産	669	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	123	科 目	金 額
		I 資 本 金	8,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	92,624
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	100,624
資 産 合 計	145,551	負債・純資産合計	145,551

様式４－２

法人名

医療法人社団さいき整形外科

※医療法人整理番号

所在地

大津市一里山三丁目１９－４

損

益

計

算

書

（自

令和4年

8月

1日

至

令和5年

7月

31日）

（単位：千円）

科	目	金	額
I	事業損益		
A	本来業務事業損益		
1	事業収益		86,956
2	事業費用		83,552
	本来業務事業利益		3,404
B	附帯業務事業損益		
1	事業収益		0
2	事業費用		0
	附帯業務事業利益		0
	事業利益		
II	事業外収益		1,110
III	事業外費用		234
	経常利益		4,280
IV	特別利益		76
V	特別損失		429
	税引前当期純利益		3,927
	法人税等		860
	当期純利益		3,067

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団さいき整形外科
理事長 齋木 俊男 殿

私は、医療法人社団さいき整形外科の令 5 年度会計年度（令和 4 年 8 月 1 日から令和 5 年 7 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 9 月 28 日

監事 原田 嘉美